

「県立高等学校再編整備基本方針」（案）に係る県民意見募集の概要

I 県民意見募集の概要

1 意見の募集期間

平成28年3月11日（金）から平成28年4月7日（木）

2 提出された意見の件数

16通（電子メール9、FAX7）

II 提出された意見の概要とこれに対する県教育委員会の考え方

（1）基本方針（案）全般について

意見の概要	県教育委員会の考え方
<ul style="list-style-type: none">・ 単純に生徒数や定員充足率のような数値により学校数を減らす判断を行うのではなく、各地方の教育の充実、人口減少への対策などの観点から、各学校の学習環境・生活環境を的確に把握し、統廃合を判断する必要がある。・ 県立高等学校の再編整備については、児童生徒の減少からやむを得ないことと思うが、地域の中学生にとっての選択肢がなくなるような統廃合の推進には反対である。・ 単に生徒数だけでなく、多角的で賢明な判断を希望する。・ 退学したり、不登校状態にある生徒の原因を分析し、その内容を盛り込む必要があるのではないか。・ 防災の観点からの内容が記されていないのではないか。・ 統廃合にあたっての基本的な考え方を弾力的に運用することを検討する点や地域との連携を重要視した点については、基本方針（案）を一定評価したい。・ 今回の基本方針（案）には具体的な計画が出されていないが、高校統廃合・再編については、教育の機会均等の保障、子どもの学習権の保障、教育の住民自治の原則を最大限尊重し、教職員・生徒・保護者・卒業生・地域住民に対する説明会を実施するなど、協議や合意を大切にとりくまれるよう願う。	<ul style="list-style-type: none">・ 今回の基本方針は、中長期的な視点に立って、県立高等学校のあるべき姿を展望し、学校規模や適正配置も勘案しながら、魅力ある学校づくりを進めようとするものです。・ 生徒の減少期の中にあっても、本県の高等学校教育の質を保證すべく教育環境の整備を進めるとともに、各地域の状況に応じた学校、学科等の規模や配置、特色化を図ってまいります。・ 防災面につきましては、再編整備に関わらず、生徒や教職員等の安全を十分に確保できるよう、各学校の状況に応じた取組を進めてまいります。・ 県立高等学校の再編整備については、生徒数の減少や社会の変化

- ・ 新長期総合計画との整合性を図り、人口減少が著しい地域でも高校を残し、子育て世代が生活しやすい環境を整える方向で再編整備を行うべき。
- ・ 特色ある学校づくりやインクルーシブ教育には、お金がかかるものであり、必要予算の確保をお願いしたい。
- ・ 今回のパブリックコメントが形式的なものとならないことをお願いしたい。
- ・ 教育行政においては、未来への投資をする視点で教育とそれに関連する経済、人口、防災などの諸政策との整合性を綿密に検討し、地域全体にきちんとした説明をして再編整備を進めていただきたい。

等に対応し、教育環境の向上を図るために行うものです。今後も、地域説明会の実施など、丁寧な対応に努めてまいります。

(2) 県立高等学校再編整備の基本的な考え方について

意見の概要	県教育委員会の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 分校等の小規模校では、インクルーシブ教育システムの構築とともに、そのような教育の拠点校となるよう検討いただきたい。 ・ 地域の児童生徒のためにも分校等の存続を強く願う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分校や分校舎などの小規模校にあっては、入学者数が少なく、活力ある教育活動を展開することが困難であると見込まれる場合は、統廃合を進めるとともに、小規模校が担ってきた役割を、他の学校で担えるよう努めます。また、分校や分校舎などが、それぞれの地域に根ざした特色ある教育活動を行っているという認識に立ち、小規模校であっても、活力ある教育活動が見込める場合は、当分の間、学校を存続させることも検討します。なお、存続にあたっては、生徒、地域、保護者等のニーズに応えられる学校づくりを支援します。

(3) 多様なニーズに応えるための学校のグランドデザインについて

意見の概要	県教育委員会の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 不登校や引きこもりが大きな問題となっている中、多様なニーズにこたえられる様々な高校が必要なのではないか。 ・ 学校の特色化において、スポーツだけに限らず、グローバルな視点で広く全国に門戸を開くことが、本県の振興に寄与すると考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何らかの支援を必要とする生徒が、どの高等学校にも在籍している現状に鑑み、高等学校教育のさらなる充実を図ってまいります。 ・ 特色化の内容や地域の状況等によっては、全国から広く生徒を募集することなども検討し、学校の活性化とともに地域の活性化をめざしてまいります。

(4) その他について

意見の概要	県教育委員会の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 再編整備に伴い、入学者選抜制度も抜本的に改革する必要がある。 ・ 実施プログラム発表の時期については、十分検討をしていただきたい。 ・ 寄宿舍の新設等も検討していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立高等学校入学者選抜については、厳正、公平かつ適正に入学者の選抜が行えるよう継続して努めてまいります。 ・ 実施プログラムの発表時期やその形式等については、今回の基本方針に基づき、地域や社会等の状況を勘案しながら、進めてまいります。 ・ 寄宿舍等については、中長期的な視点に立って、各学校の特色化の内容や地域の状況等を勘案し、地域の協力を得ながら、検討してまいります。